

2022年3月7日

ロシア政府によるウクライナ軍事侵攻に対して強く抗議します

生活協同組合パルシステム神奈川
理事長 藤田順子

私たちは、「生命(いのち)を愛(いつく)しみ、自立と協同の力で、心豊かな地域社会を創り出します」を理念に掲げ、事業と活動に取り組んでいる生活協同組合です。

この度のロシア政府による違法なウクライナへの軍事侵攻およびロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したことに強く抗議します。今回の暴挙は、武力行使を禁止する国連憲章に対する重大な違反であり、欧州にとどまらず、国際社会の平和と秩序を脅かすものです。ロシア政府には、武力行為の即時停止を求めます。

また、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したとされることは、戦争被爆国である日本の市民として断じて容認することができません。

私たちは、昨年夏より、日本政府に対して「核兵器禁止条約への署名・批准をもとめる署名」活動に取り組み、核兵器廃絶を訴えてきました。核兵器の使用は世界的危機をもたらします。

日本政府をはじめ、すべての国は、ロシアの核兵器の威嚇と、いかなる軍事使用も許さない意思をもってロシアに強く抗議してください。

そして、国際社会に対しては、ウクライナの現状から目を背けず、弱い立場の市民を守るために力を合わせて支援すること、解決に向けて平和的手段と対話を続けていくことを訴えます。

以上